All tube D.I ATDI pro

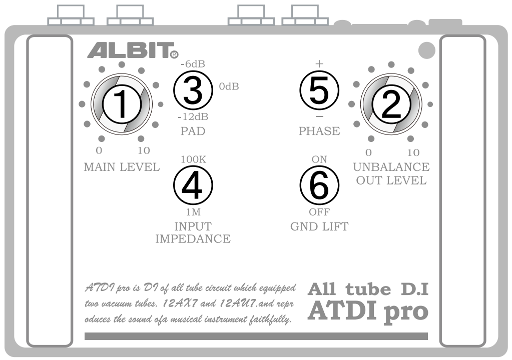
取扱説明書

この度は、ALL tube D.I ATDI proをお買上いただき、誠にありがとうございます。この製品を末永く正しくご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読み下さい。

ATDI proの特長

全体を真空管で構成したオールチューブＤ．Ｉです。計測器による測定データよりも、より音楽的な音質の良さと演奏のしやすさをテーマに開発した製品です。
チューブＤ．Ｉの理想を貫く回路構成ならではのサウンドが再現されます。

各部名称と働き　-コントロール・スイッチ類-



①MAIN　LEVEL
全体の音量をコントロールするツマミです。⑧BALANCE　OUTに接続したミキサーなどの送りレベルを調整します。

②UNBALANCE　OUT　LEVEL
⑨UNBALANCE　OUTの送りレベルをコントロールするツマミです。⑨UNBALANCE　OUTは①MAIN　LEVELによっても変化するため、全体をセットアップ後、最終的に調整してください。

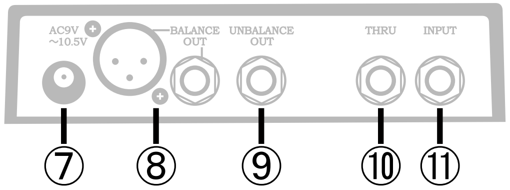
③PAD
入力のアッテネーターです。通常は0dBにセットしてください。接続した楽器の出力が大きすぎる場合は、－6dB、またはさらに減衰させる場合は、－12dBにセットしてください。

④INPUT　IMPEDANCE
楽器を最良な状態で接続するためのスイッチです。パッシブやピエゾタイプの場合、ハイインピーダンスの1M側にセットしてください。
アクティブタイプの場合、通常は100K側にセットしますが、ノイズ等の問題がなければ1M側でも使用できます。音質も変化しますので、アクティブ楽器の場合は、最良の方を使用できます。

⑤PHASE
⑧BALANCE　OUTのキャノン端子の位相を切り替えるスイッチです。通常は＋側(上側)の正相で使用しますが、セットアップ後、逆相の場合はスイッチを－側(下側)にしてください。

⑥GND　LIFT
⑧BALANCE　OUTのキャノン端子のグランドをオープンにするスイッチです。ミキサー接続後、ノイズの少ない方を選んでください。

各部名称と働き　-端子類-



⑦AC9V～10．5V
付属専用電源アダプターを接続する端子です。必ず付属専用電源アダプターを接続してください。※真空管で構成しているため、他の電源アダプターの使用はできません。

⑧BALANCE　OUT
ミキサー等へ接続するためのバランスアウトです。

⑨UNBALANCE　OUT
⑩THRUと同じ目的で使用できる出力端子です。②UNBALANCE　OUT　LEVELで音量を調整できます。※下記、注釈も合わせてお読みください。

⑩THRU
INPUTに接続した楽器の出力をそのまま出力するパラレルアウトです。※下記、注釈も合わせてお読みください。

⑪INPUT
楽器を接続します。

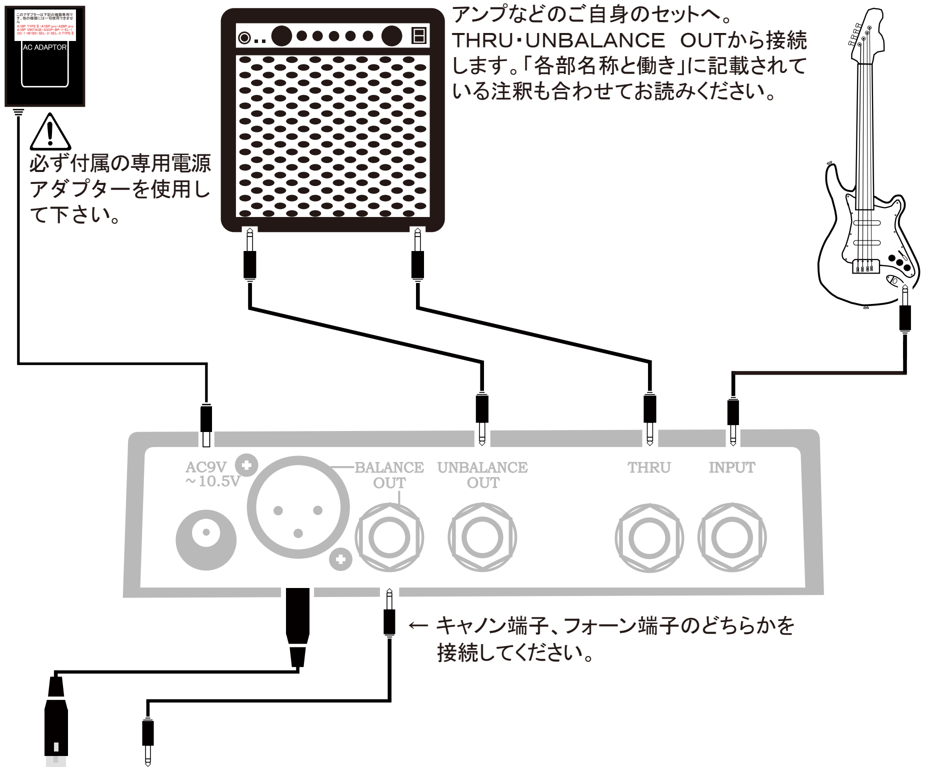
※注釈※
⑩THRUから接続した機器の入力インピーダンスが、ATDI　proの入力インピーダンスと並列に接続されてしまいます。
例えばATDI　proの④INPUT　IMPEDANCEスイッチを1M側(ハイインピーダンス)にセットしても、⑩THRUに接続した機器の入力インピーダンスが低い(ローインピーダンス)場合、結果的にATDI　proの入力インピーダンスはローインピーダンスになってしまいます。
ピエゾタイプや、パッシブタイプの楽器を使用した場合、楽器の負荷になり音質劣化の原因になります。⑩THRUを使用する場合は、⑪INPUTに接続する楽器にかかわらず、ハイインピーダンス機器を接続することをおすすめします。
ATDI　proの特長でもある⑨UNBALANCE　OUTは、これらの問題をクリアするために、増設した出力端子です。このジャックに機器を接続することによって、ATDI　proの入力インピーダンスは影響を受けなくなり、楽器の負荷になりません。また、この問題による音質劣化もなくなります。

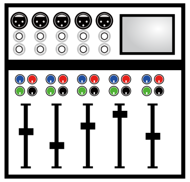
製品仕様

電源	付属専用電源アダプター
真空管	12AX7×1(選別品)・12AU7×1(選別品)
コントロール	MAIN　LEVEL・UNBALANCE　OUT　LEVEL
端子	INPUT・THRU・UNBALANCE　OUT・BALANCE　OUT×2(XLR型・フォーン)・AC9V
スイッチ	PAD・INPUT　IMPEDANCE・PHASE・GND　LIFT
インジケーター	POWER(5Φ赤)
入力インピーダンス	100KΩ・1MΩ(切り替え式)
出力インピーダンス	BALANCE　600Ω・UNBALANCE　100K
外形寸法	150mm(W)×106mm(D)×68mm(H)
重量	648g
付属品	AC／AC付属専用電源アダプター×1・取扱説明書・保証書

※規格及び外観は、改良のため、予告なく変更する可能性があります。

接続図





BALANCE　OUTのフォーン端子より、ステレオプラグで接続する場合は、バランス出力になり、モノラルプラグで接続する場合は、アンバランス出力になります。

※モノラルプラグで接続した際は、キャノンアウトも同時にアンバランス出力となります。

使用上のご注意

・真空管を搭載しているため、本製品に強い衝撃を与えないでください。
・真空管回路にて構成されているため、付属専用電源アダプターを接続後、30秒～1分以上経過してから、音を出してください。
・本製品をご使用にならない時は、付属電源アダプターをコンセントから外してください。
・本製品の汚れを拭き取る際、ベンジンやシンナー等の薬品を使用しないで下さい。人体に有害な気体が発生したり、本製品が変色したり変形する原因となります。

OTHER LINE UP

試聴可♪

PREAMP D.I **A1FD pro**

希望小売価格￥59，400

A1FD　proは、ハンドメイドの極限ともいえるプリアンプD.Iとして、電源トランスを搭載し、200V近い高電圧で真空管（12AX7）を駆動した、究極なサウンドを再現するプリアンプとして開発しました。
使い勝手の良さを併せ持ちながら、製品の各所に、至高ともいえるこだわりがあります。配線においても全てを基板化せず、主要部分はオーディオグレードの配線材によるハンドワイヤードや、真空管で構成した独立型エフェクトループ、バランスアウトにはマッチングトランスを採用するなどのこだわりに加え、更にはリターンをインプットとして使用し、バランスアウトやアンバランスアウトの各コントロールで増幅する事のできるフラットなチューブD.Iとしても使用可能など、多彩な使用を可能にしたプリアンプの理想を貫いた製品です。ギター・ベースともに同様の使用が可能です。
※ホームページにてサンプル音源の試聴が可能です。

BASS PREAMP

試聴可♪

A2BP pro

希望小売価格￥52，360

数多くのサウンドシーンで、繊細で輪郭のあるサウンドを再現するために、ヘッドアンプ部に真空管を搭載。ハイスペックで多機能な使いやすいプロ仕様のプリアンプを目指し開発しました。
楽器本来が持つ真のサウンドを忠実に再現させる為に、プリアンプも楽器の一部として考え、音と機能を頂点で磨き上げたアイテムです。2本のベースを独立したチャンネルで別々にコントロールすることも、切り替えて使用することも、また同時にツインベースとして使用することも可能なスイッチを装備。1本のベースで2CHをMIXして、張りのある図太いサウンドが再現可能。CH－Aに位相切替が可能なスイッチを装備したエフェクトループを搭載したことにより、CH－Aでエフェクト音、CH－Bで生音と別々にコントロールした音作りが可能です。
※ホームページにてサンプル音源の試聴が可能です。

お問い合わせ先

■ALBIT・Cranetortoise製品全般及び修理に関するお問い合わせ先
TEL:048−928−1637　　FAX:048−922−5742
■ALBIT・Cranetortoise製品全般の修理送り先
〒340−0035
埼玉県草加市西町1382−3　アルビットコーポレーション
■メールのお問い合わせ先
info@albit.jp
■最新情報はホームページにて
http://www.albit.jp

ALBIT®
ALL BASICS IN TECHNOLOGY OF SOUND